

心とごみ

学校だより 16 号で、地域の方が学校をきれいしてくれていると紹介しましたが、先週の金曜日から残念なことが続いています。それは、ポイ捨てが増えていることです。

4 月に池周辺の掃除をしたところ、草の茂みからテストや空き缶のゴミがたくさんできました。片付けをし、全体朝会で生徒指導主任の先生から指導してもらい、しばらくよくなっていたのですが、残念なことに以下の写真のような状況となりました。

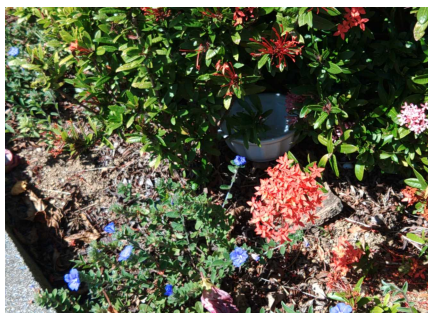
海外での話ですが、ある犯罪が勃発している地域で、対応に悩まされていました。その地域を視察した方々が見たのは、路地にある山のようなゴミ、一面落書きされた壁でした。そこで、視察団がこの地域に提案したのが、「環境を整えること」でした。捨てられたゴミを回収し、壁の落書きをきれいに消し、花を植えたそうです。そうすると、ポイ捨てが減り、犯罪も減少していったそうです。

掃除をすることは、心の掃除をしているんだと感じました。知念小の環境がいつもきれいで、心のきれいな子に育ってほしいと願います。

【 2 5 日 (金) の様子 】



正門端の花壇に捨てられたマスク



正門端の花壇に捨てられたプラスチックカップ。歩道にはごはんも捨てられていました。



【 2 8 日 (月) の様子 】



池の中にペットボトル 3 個と、周辺にはペットボトル 1 個が捨てられていました。

